

第19回 就職交流会 実績およびアンケート結果

- 実施日：2016年1月8日（金） 13時30分～16時00分
- 参加数：企業40社（63名）／34大学（53名） 計116名

参加内訳（大学）

国公立 (24)	茨城大学、大阪大学、九州大学、九州工業大学、京都大学、京都工芸繊維大学、群馬大学、神戸大学、埼玉大学、信州大学、千葉大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京工業大学、東京農工大学、東北大学、名古屋大学、名古屋工業大学、広島大学、北海道大学、三重大学、室蘭工業大学、山口大学、横浜国立大学
私立 (10)	学習院大学、神奈川大学、関西大学、北里大学、近畿大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、日本大学、早稲田大学

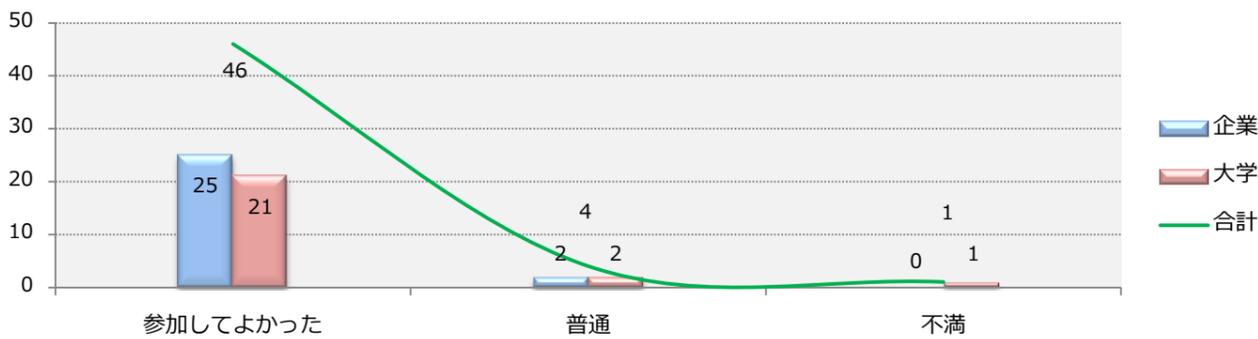
参加内訳（企業） *...複数名参加

(株) A D E K A *、イハラケミカル工業(株)、上野製薬(株)、宇部興産(株)*、大塚化学(株)、花王(株)*、カーリットホールディングス(株)*、関東化学(株)*、(株)キャタラー*、群栄化学工業(株)*、K Hネオケム(株)*、JSR(株)、JNC(株)*、四国化成工業(株)、昭和電工(株)、積水化成成品工業(株)*、大正製薬(株)、T D K (株)、D I C (株)、東京ガス(株)*、東ソー(株)、東洋アルミニウム(株)*、東レ(株)*、東レ・ダウコーニング(株)、戸田工業(株)、ナガセケムテックス(株)*、日華化学(株)*、日本ケミコン(株)*、(株)日本触媒、日本曹達(株)*、(株)半導体エネルギー研究所*、富士フイルム(株)、(株)ブリヂストン、マナック(株)*、三菱ガス化学(株)、三ツ星ベルト(株)、持田製薬(株)*、有機合成薬品工業(株)*、ユニチカ(株)、和光純薬工業(株)
--

■アンケート結果

実施方法：参加者にアンケートフォームをメールにて送付。
 回答数／配布数：大学 24／53、企業 27／63

■就職交流会の満足度について



■就職交流会の満足度について（コメント）

▼企業側

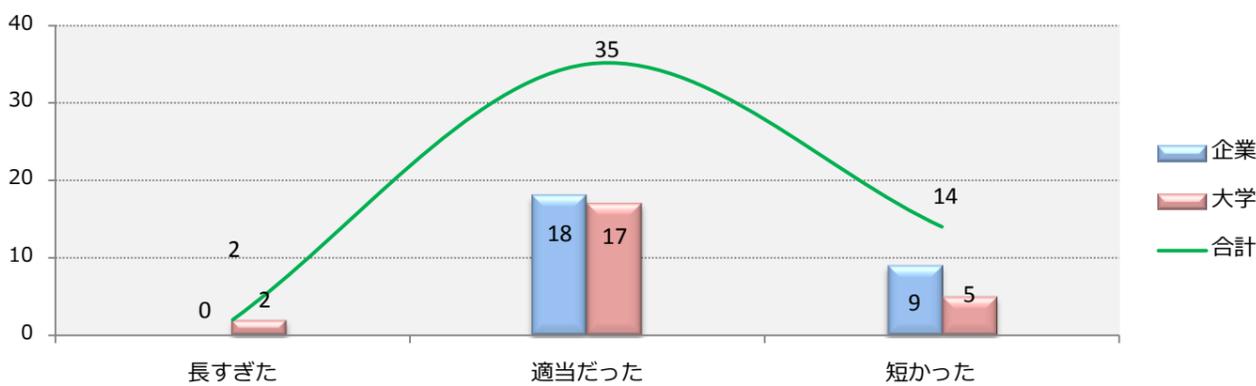
多くの先生方とお話できたことは良かったのですが、一人ひとりとあまりじっくりとお話することが出来なかったため、次回開催する場合はもう少し時間に余裕を持ったタイムスケジュールを組んで欲しい。
これまで交流のない大学・学科の方とお話しできたため。
できれば、全ての大学の方と名刺交換が良かった。
今回初めて参加させていただいた。当社がターゲットとしている大学の就職担当教授と貴重な意見交換ができた。また、今後のパイプ作りの一歩を踏み出せる機会になった。次回以降も参加していきたい。
キャリアセンターの先生ではなく、学生の事をよく知る学部の教授方と就職に関する話をさせて頂き、当社についてご理解頂くことができ、手ごたえを感じたので参加して良かったです。
弊社位の規模だと有力校へのアプローチがしにくく、このような機会があると非常に助かります。
短時間で多くの先生と面識をもつことができ有意義であった。
これまで接点の取ることができない学校担当者がいらしたため
数多くの大学教授の方々と17卒の採用スケジュールに関して情報の共有ができたため。
昨年の採用スケジュールに関する大学側のお考え、感想を伺うことができたため。
各大学すべてを訪問し挨拶することは、なかなか難しいのが現状。このように一度に集まり効率的に名刺交換や情報共有を行うことが出来て、とても貴重な機会でした。誠にありがとうございました。
大学の就職担当の教授とお会いできる数少ない貴重な時間です。
様々な大学と接点を持つ
大学訪問になかなか人員や時間を割けない状況の中、一度に多くの大学の化学系の就職担当者にお会いできることは、大変たすかります。
多くの先生方と情報交換が出来、本年度の就活の進め方の参考材料とさせて頂くことができました。
大学の教授や就職担当の方とご挨拶できることは大変有意義だと思いますが、名刺交換だけの形式で慌しかった。
毎年の変化への対応で混乱しているため、直接会って情報交換をしたいが、訪問する方もされる方も、バラバラだと対応が難しい。集まったの交流会は大変効率的です。
初めて参加したが、普段は訪問できない遠方の大学からも挨拶に来てくれて、情報交換ができた。
大学のキャリアセンター担当者ではなく、直接学生と接している担当教授との交流ができたため。
初めて参加させていただきました。短時間で多くの大学の先生方とご挨拶、意見交換ができ、大変効率的かつ有意義な機会となりました。また、今回がきっかけとなり新たに何校か学内セミナーへ参加することも実現しそうです。貴重な機会を設けていただき、誠にありがとうございました。
様々な大学の就職担当教官の方と同じ日に挨拶できるイベントなので、わざわざ大学に足を運ぶ必要がないので有難い。リアルな採用情報を得ることができるので、今後の採用活動に活かせる点が良い。もう少し時間があると廻りやすいと感じた。

第19回 就職交流会 実績およびアンケート結果

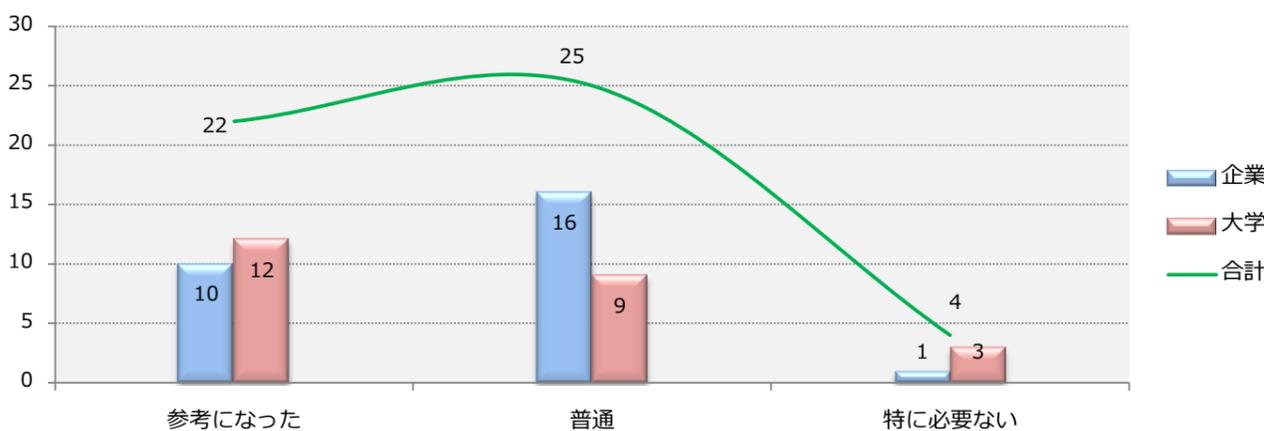
▼大学側

多くの企業の人事の方とまとめてご挨拶が出来た。一社ずつのご訪問に対応するのに比べて効率がよい。
あまり普段会わない企業とも話げできたこと。
特に真新しいことはなかったため
本学の学生に興味を持っている企業を知ることができた。
沢山の化学系メーカーの採用の皆さんとコンタクトが取れました。
企業と次年度の求人に関して交流ができたことはよかったが、大学側が企業とコンタクトをとる時間が短い。企業から大学側に出向く場合国立大などに多くなるので、対応として時間を確保した方がよかった。
全体説明会であまり有益な情報が得られなかった
ここ最近、就職期間が過渡期で変更が多いため、今期どのようなスケジュールで、就職活動が進んでいくのか、実際に企業の方のお話が聞けて参考になった。
情報交換ができたから。
これまであまりお付き合いのない企業人事の方とお話しが出来、求人票の送付や、社員、OB等による企業紹介、業界説明会開催等の依頼が出来たのは良かったと思うが、その依頼が実現するかどうかによっては満足度は変わる可能性がある。
いろいろな企業と名刺氏交換が行え、今年の動向が理解できた。
企業の人事担当者とお話げできた。特に、企業説明会の開催を本学で希望している人や今年入社する予定の学生の居る人事の人と話げできた。
多くの企業と面談できた。
種々の企業担当者と面談できて有意義な会合であった。
様々な企業の人事担当の方と知り合いになることができた。もう少し参加企業が増えると良いかと思ひます
大学の就職幹事への個別訪問は大変効率が悪いが、交流会では多数の企業の方と一度に会合できたため。
就職担当になったばかりなので情報不足の中、就職状況や参加企業の雰囲気（担当者の熱心さなども含めて）を知ることができた。
毎年変わる??動向、各企業様のご対応や大学として考えるべきことを勉強させていただきました。
卒業生の就職先、大学の企業説明会などで既に実績のある企業以外とのコネクションが開拓でき、当該年度のインターンシップや採用予定などの案内がいただけた。
各企業の採用動向を知ることができた。

■就職交流会の時間（13:30～16:00）について

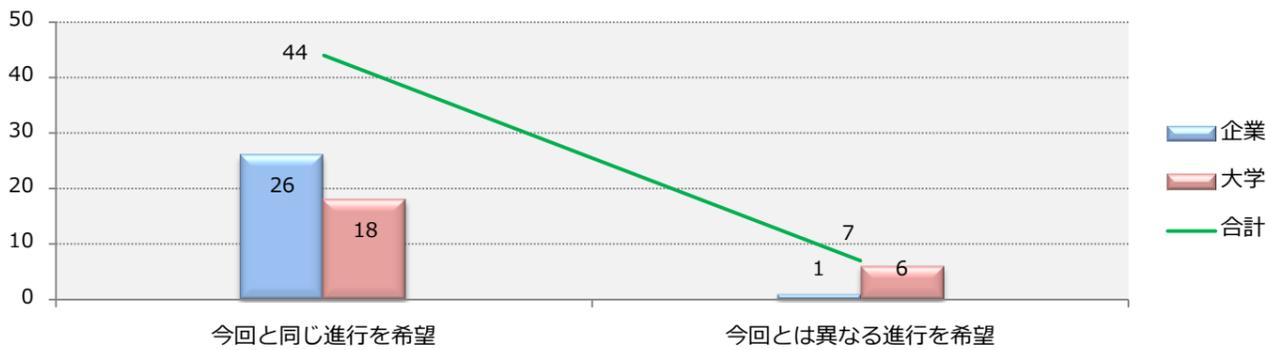


■話題提供「倫理憲章改定後の就職活動スケジュール」「化学系学生のための企業合同説明会」について



第19回 就職交流会 実績およびアンケート結果

■ 交流会1(大学：自由移動/企業：ブース)について



▼「異なる進行を希望」と答えた方へお願いします。ご希望をお教えてください。(企業側)

時間を増やしてほしい。隣席への配慮が必要だったため、可能ならば少しスペースを広く取りたい。

▼「異なる進行を希望」と答えた方へお願いします。ご希望をお教えてください。(大学側)

前半の企業がブース、大学が回る時間を長くしてもらいたい。人の混み具合から前半2：後半1ぐらいが丁度良いように感じた。

出来れば会の終了後に自由に歓談できる時間があればいいと思います。有料でもかまいませんので、ビール片手に懇談が出来ればもっと情報交換が進むものと思います。

企業から大学側に向かう場合国立大などに多くなるので、対応として時間を確保した方がよかった。

大学が回るというシステムは前回（5年前）にはなかったが、時間が余った

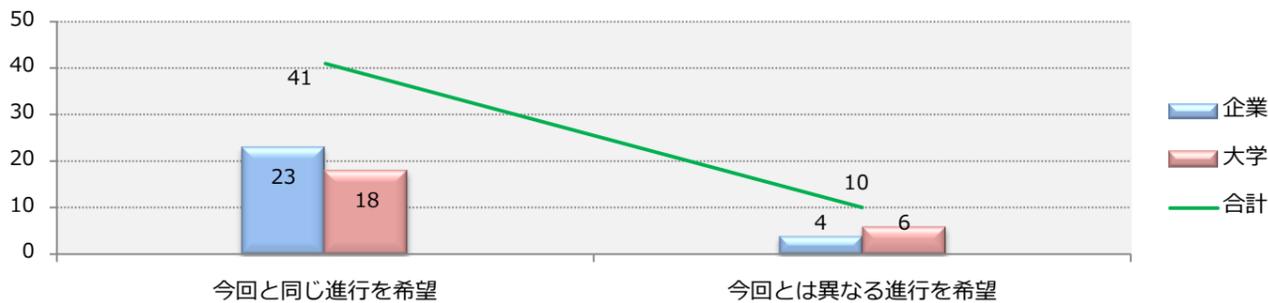
一昨年も参加したが、せわしなかったが、全ての会社の人と話ができた。しかし、今回は、前半で12社、後半で8社、計20社としか話せなかった。

別件であるが、参加企業のパンフレットを冊子としてもらえるようにしてほしい。参加する企業は、うちのような小さい大学も含めてパンフレットを配るためにこの企画に参加しているのではないか。パンフレットの形でなくても1、2枚の企業説明とインターン募集時期やどのように学生が企業にアクセスするかのまとまったものがあると良い。

弱小私大のブースは来訪企業も少なく、待つだけ時間のムダである。前半は長く、後半は短くてよい。

交流会の形式はこれで良い。ただ、時間が短すぎたので、交流会1も2も、あと20-30分くらいずつ長い方が良いのではないかなと思う。もう少し早めに始めても良いのでは？13時からとか。

■ 交流会2(大学：ブース/企業：自由移動)について



▼「異なる進行を希望」と答えた方へお願いします。ご希望をお教えてください。(企業側)

時間を増やしてほしい。隣席への配慮が必要だったため、可能ならば少しスペースを広く取りたい。

交流2自体はそのまま問題ないですが、その後に簡単な懇親会等があれば、更に良いかと思います。

大学関係者に比べ企業関係者の出席数が少なかったため、暇を持て余している大学もあり気の毒であったため。

時間を延長して欲しい。

▼「異なる進行を希望」と答えた方へお願いします。ご希望をお教えてください。(大学側)

前半の企業がブース、大学が回る時間を長くしてもらいたい。人の混み具合から前半2：後半1ぐらいが丁度良いように感じた。

出来れば会の終了後に自由に歓談できる時間があればいいと思います。有料でもかまいませんので、ビール片手に懇談が出来ればもっと情報交換が進むものと思います。

企業から大学側に向かう場合国立大などに多くなるので、対応として時間を確保した方がよかった。

必要な企業には前半で話しをしてしまった

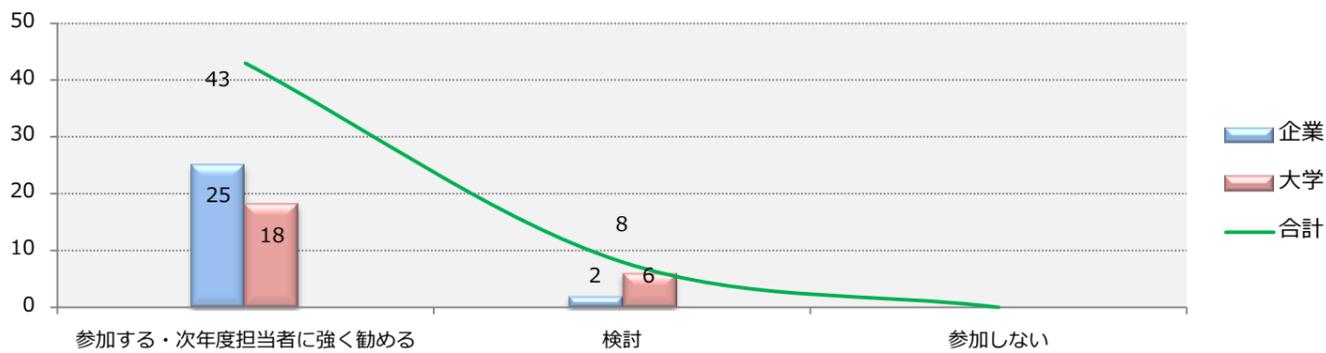
一昨年も参加したが、せわしなかったが、全ての会社の人と話ができた。しかし、今回は、前半で12社、後半で8社、計20社としか話せなかった。

別件であるが、参加企業のパンフレットを冊子としてもらえるようにしてほしい。参加する企業は、うちのような小さい大学も含めてパンフレットを配るためにこの企画に参加しているのではないか。パンフレットの形でなくても1、2枚の企業説明とインターン募集時期やどのように学生が企業にアクセスするかのまとまったものがあると良い。

弱小私大のブースは来訪企業も少なく、待つだけ時間のムダである。前半は長く、後半は短くてよい。

第19回 就職交流会 実績およびアンケート結果

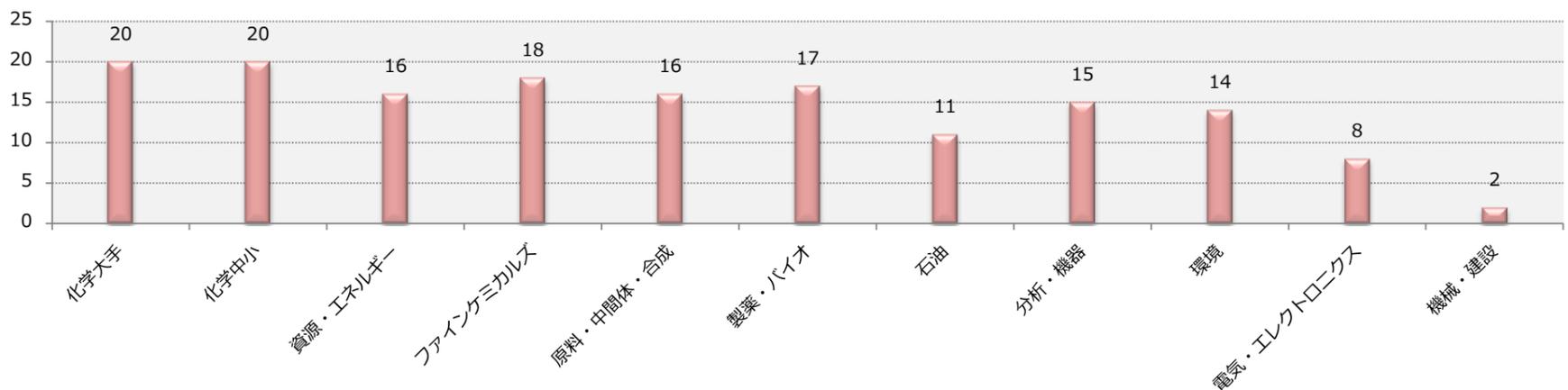
■ 次回の交流会に



■ 今回出席した大学以外に出席を希望される大学があればご記入下さい。(企業側のみの設問項目)

筑波大学・明治大学・金沢大学・長岡技術大学・立命館大学・同志社大学・山形大学・北陸先端大学・地方国公立大学（特に西日本地区）・工業系の大学
 首都大学/ 東京理科大学の工・理・薬

■ 本交流会で主にどのような業種の企業と交流を深めたいですか。(大学側のみの設問項目)



■ 採用活動に関して、お困りの事や、希望するサービス・情報等がございましたらご記入ください。

企業側

中小企業であり、B to B企業の為、知名度が低く、学生に当社を知ってもらうことに意識をもって採用活動を進めております。
 今後、学生や大学との交流の機会があれば、是非参加したいと思っておりますので、ご連絡の程、宜しくお願い致します。この度は、ありがとうございました。

関西または西日本地域でも実施いただけるとより良いと思っております。

実施予定のサービスや最新情報等を今後もご提供いただくと、とても助かります。

大学訪問するにしても、どなたのところへ伺っていいか確認するのに手間取ります。ついては、交流会に参加されなかった大学を含めた「就職担当者名簿」があればいいのに...と思っております。

キャリアセンターの方とも情報交換ができる機会があれば助かります。

大学側

今のリクナビ、マイナビ一括資料請求システムでは本学のような大手企業への就職が難しい大学の学生がダメ元で大手企業に挑戦してしまうため非常に時間と労力を無駄にしています。
 できれば化学系で中小でも優良な企業の募集を集めたサイトの開設や交流の機会を設けて頂ければと思います。また地方会場の設置等もご検討下さい。

日化のHPであるケミカルリクルートに期待しています。今後、ますます企業数が増えることを希望いたします。

誰もが知っている企業ではなく、地方の企業との交流をもっと持てるようになってほしいです。

就職活動の指針と、実際の会社の動きに大きなギャップがあり、それをどのように学生に説明するかに苦慮しています。本来は、経団連の指針を遵守すべきだと思います。

3月の合同説明会のご案内等、有益な情報と思えました。

■ 参考) 就職交流会の参加数の推移

